

<p>◆科目名：全学農畜産実習 教員名：窪田 さと子 1. 授業担当回数：1回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>経済学ユニット担当回への評価は明確にはわかりませんが、次回も一ユニットとして興味を持ってもらえるように努めます。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） TAを増やして、相談しやすい環境づくりをしました。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 時間が限られていますが、もう少し経済の本質に触れる構成にしたいと思います。</p>
--

<p>◆科目名：農畜産科学概論Ⅰ（畜産学）（畜産） 教員名：手塚 雅文 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>この講義はノートをとらずに、話を聞いてその内容に対して自分なりの意見を短時間でまとめて書くことを考慮して作られています。ノートをとることで同時に話に集中することは難しくなります。またノートをとる時間を設けることで、講義の流れが滞ってしまったり、内容が少なくなってしまう場合もあります。「農畜産概論Ⅰ」は畜産という営みを通して命とどのように向き合い、利用していくかをそれぞれの立場で考えるきっかけとするための講義です。正解がない課題を今後自分なりに考え続けていくための契機となればと考えています。</p> <p>シラバスには意図的に細かいことは書いていませんが、これは講義内容にふくらみを持たせ、かつ最新の情報を臨機応変に取り込んでいくためと、あえて「予習」をさせないことで予定調和的に考えがまとまってしまうことを防ぐためです。場合によっては皆の反応を見ながら講義の内容をその場で変えることもあります。あえて予習というものがあるとしたらもっと幅広い、限定されない一般教養と日々の暮らしのなかでの気付きをつなぎ合わせる練習みたいなものではないかと思えます。下線部の意味は人それぞれ違うはずですので考えてみてください。</p> <p>この講義には一見すると畜産科学とは関係ないような内容まで含まれていますが、最初の講義で話したように畜産学は様々な学問を包括した広がりがある学問です。例えば動物を利用する長い伝統を持った国々の食文化を知ることは、命の利用法を考える上でとても重要なことです。</p> <p>毎回15分という短い時間で自分の考えをまとめてもらいましたが、ほとんどの人がとても真剣に課題に取り組んでいることがレポートを読んでいて伝わってきました。この講義が皆が今後、生命、環境、食料など様々なことに興味を持つきっかけになれば幸いです。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）</p>
--

<p>◆科目名：家畜家禽論 教員名：手塚 雅文 1. 授業担当回数：3回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>全学実習の羊のハンドリングと前後してヒツジの進化、特徴、生態、家畜化と改良の歴史を3回に凝縮して行いました。入学直後に、ほとんどの人にとって羊の実習と講義があったのにはびっくりしたのではないのでしょうか。日本ではマイナーな家畜である羊ですがこれをきっかけに羊に興味をもってもらえたらと思っています。十勝や周辺地区は日本でも羊が多い地域です。また羊農家の多くは本学のOBですので、実習の機会もあるかと思えます。残念ながら羊の実習は家畜生産科学ユニット2年前期の実習で毛刈りが1回あるだけです。色々な講義や実習を羊（あるいは他の動物）という視点から自分なりに調査し、まとめてゆくことで大学らしい「学び」ができます。健闘を祈ります。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）</p>
--

<p>◆科目名：農業と経済 教員名：河野 洋一 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>大講義室で、さらにオムニバスの実施する授業なので、この評価がだれの何を示しているかが理解できないため適切なコメントができません。一応、担当回では、毎回の小テストと、1週間前の予習資料の配布、当日の講義スライドの配布、希望者に対する補足資料の提供等を実施していて、これらは今後も継続する予定です。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 色覚に障害を有するであろう学生から、文字・スライドが見にくいという指摘を受けたため、スライドに余計な工夫をするのを避けて、多様性に対応した授業運営を心掛けています。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）</p>
--

<p>教員名：窪田 さと子 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>難易度への評価も様々だったことから、今後はコンテンツを有効に使用した構成にしたいと思います。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 最近の事例を多く取り入れるようにしましたが、いかにせん、事件が起こらないと事例になりえないという問題もあり、どうしても過去事例で説明せざるを得ない状況があります。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） コンテンツを増やすこと、自己の生活の中から授業理解へのヒントを得られるよう、当方の事例も紹介していきます。</p>
--

◆科目名：家畜生産と獣医学
 教員名：廣井 豊子
 1. 授業担当回数：1回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 試験に出るような重要な部分をもっと強調するなど工夫をしたいと思います。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：生物化学
 教員名：木下 幹朗
 1. 授業担当回数：13回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 生物化学は化学です。高校化学をきっちり履修した学生を対象にしています
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：有機化学（獣医）
 教員名：折笠 善丈
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 アンケート結果を参考にして授業に反映していきたいと考えています。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 授業に使用しているスライドの文字が見やすくなるように大きさなどを部分的に改善しました。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 今年度は反応式や化学物質の構造に関する質問が多かったので、理解を助けるための図や分子模型を多用することで質問等にスムーズに対応できるようにしたいと考えています。

◆科目名：有機化学（畜産）
 教員名：折笠 善丈
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 アンケート結果を参考にして授業に反映していきたいと考えています。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 授業に使用しているスライドの文字が見やすくなるように大きさなどを部分的に改善しました。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 理解を助けるための図や分子模型を多用することで質問等にスムーズに対応できるようにしたいと考えています。

◆科目名：分析化学
 教員名：山下 慎司
 1. 授業担当回数：10回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 まとめ切れていないという言葉に対し、真摯に受け止め改善していきたいと思っています。分析化学の内容は化学的な高校の知識をもとにしたものであり、また大学の授業は予習復習を前提としております。化学的な知識・理論は演習を通して、自分で実際に考えなければ理解は難しいと考えております。したがって、本授業においては、特に自学では理解できない部分に関し、演習によりより知識を深めていただくよう行っております。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

教員名：木下 幹朗
 1. 授業担当回数：5回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 化学を勉強してください
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：生命と福祉
 教員名：渡邊 芳之
 1. 授業担当回数：5回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 今後も同様に実施します。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 授業内容、プレゼンを改善しました。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 授業内容、プレゼンを改善していきます。

◆科目名：農畜産関係法（畜産）
 教員名：野原 香織

1. 授業担当回数：15回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 スライドの文字を見やすく調整したり、講義資料の穴埋めの語句を事前にスライド中に記入しておく、アニメーションを活用するなどの改善をしていきたいです。
3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 スライドはより見やすいものになるように修正をしています。また、穴埋めの語句は事前にスライド中に記入しておき、アニメーション機能で示すようにしました。
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 授業中のグループワークや発言の時間を適宜設けたいと思います。

◆科目名：食品栄養学（畜産）
 教員名：福島 道広

1. 授業担当回数：15回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 毎回小テストを行うことによって、学生の復習意欲を高めている。その結果学生が習慣的に復習を行う環境が整っている。
3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：農業資源経済学
 教員名：窪田 さと子

1. 授業担当回数：8回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 授業は、我々を取り巻く諸問題に関し自らの力で考え解決策を導くためのきっかけととらえています。
3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 授業のボリュームをおとし、重点項目をより分かりやすく理解できるよう時間を割きました。
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 より能動的な姿勢を醸成できるように、予習・復習にも工夫を加えたいと思います。

◆科目名：環境保全型農畜産実習
 教員名：春日 純

1. 授業担当回数：14回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 一部の質問に対し、「そうは思わない」を選択している学生が見られた。これらの内容について、改善していきたい。
3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 実習中に見られる現象について、配布資料を基に説明をする機会を増やした。
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 学生への声掛けを増やし、理解を確認する。

◆科目名：細菌学（畜産）
 教員名：豊留 孝仁

1. 授業担当回数：2回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 おおむね満足してもらい、資料も理解の助けになったようで安心している。
3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 資料のアップデートを行い、内容も詰め込みすぎないように注意した。
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 資料のアップデートとともに内容について無理が無いように見直す予定である。カードリーダーに加えて、出席カードでの出席とコメント受付を行う他に、匿名で当日授業後でも質問が受け付けられるようSlidoというシステムを利用する予定である。また、学生のコメントを受けて、小テストの解説を口頭、もしくはポータル上で行う予定である。

◆科目名：国際農業開発協力論（畜産）
 教員名：窪田 さと子

1. 授業担当回数：2回
2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 教室にかなり密な状況で入りますので、多少なりとも不便はあるかと思えます。いただいた意見を基に、なるべく授業のさまたげにならない環境づくりに努めます。
3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）